

平成 24 年 12 月

第 31 回 Cytoprotection 研究会  
ご案内および演題募集要項

拝啓、時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第 31 回 Cytoprotection 研究会を、以下の要領で開催致します。  
つきましては、下記に御示ししました本研究会の趣旨を御理解の上、演題をご  
応募いただきたくご案内申し上げます。

下記のように特別講演に加え、ランチオンセミナーも予定しております。また、  
優秀な若手研究者の為の奨励賞も例年通り予定しておりますので、奮ってご応  
募・ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

第 31 回 Cytoprotection 研究会

当番世話人 中村正彦

事務局：〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1

北里大学薬学部臨床薬学教育・研究センター病態解析学内

Tel & Fax: 03-3446-9036

1. 日 時：平成 25 年 3 月 15 日（金）
2. 会 場：メルパルク京都（6 階会議室）
3. 参加登録料：3,000 円（当日会場にて徴収）
4. 演題締切：平成 25 年 1 月 18 日（金）

【プログラム】

・特別講演 1

NSAID 小腸損傷の発生と治癒: COX アイソザイムおよび EP 受容体サブタイプとの  
関連

竹内孝治先生（京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野 教授）

・特別講演 2

生体内のプログラム細胞死

辻本賀英先生（大阪大学大学院医学系研究科・予防環境医学専攻 遺伝  
医学講座遺伝子学 教授）

・ランチョンセミナー（共催）

Luminal chemosensing による粘膜防御

秋葉保忠先生（UCLA 医学部 准教授）

・一般演題（公募）

・萌芽的研究演題：若手研究者（筆頭演者 40 歳以下）の独創性の高い研究（公募）

※発表演題より優秀な演題については表彰いたします。

### 【演題募集要項】

一般演題・萌芽的研究演題を以下の通りに公募いたします。

1) 申し込み資格：応募者（共同演者を含む）は本研究会の会員に限ります。

（未入会の方は、事務局に連絡をとり、手続きを済ませてください）

2) 申し込み方法：以下のように抄録を作成し、E-mail の添付書類（MS word にて作成）にてご送付ください。

1. 用紙設定を A4 サイズにして、指定サイズ内（横 15cmx 縦 21cm）にて作成

2. 明朝 12 ポイント程度、行間 4 ポイント程度

3. 演題名、一行あけて演者氏名（発表者名の前に○印）、所属、一行あけて本文

4. 枠外に希望セッション（一般・萌芽的研究演題）を御記入ください。

※送付いただいた抄録は、そのまま写真印刷致します。

※希望発表セッションの記載がない場合は、こちらで適したセッションを決定いたします。

3) 採否通知：演題の採否は、当番世話人ならびに代表世話人に御一任ください。

結果は、プログラム編成後、2月上旬にE-mailにて通知予定です。

4) 本研究会の趣旨

本研究会は種々の破壊因子に対する生体反応・防御機構に関する基礎および臨床医学の研究成果を発表し討論することを目的としています。そのため本来 Cytoprotection という言葉は prostaglandin の粘膜保護作用について提唱されたものですが、広義の生体防御の立場から本研究会の名称として採用しています。

5) 表彰

発表演題の中から、優秀な演題を選定し、奨励賞を授与いたします。対象者は、本研究会会員の筆頭演者で、萌芽的研究演題については、研究会当日 40 歳以下の方といたします。是非多くの演題のご応募をお待ちしております。

6) 演題メール送信先

[cyto31@spa.nifty.com](mailto:cyto31@spa.nifty.com)

第 30 回 Cytoprotection 研究会事務局

<http://cyto31.versus.jp/>

〒108-8641

東京都港区白金 5-9-1

北里大学薬学部臨床薬学研究・教育センター病態解析学内